

2025年度メルコパワーデバイス環境方針

メルコパワーデバイス株式会社は、パワー半導体製品を製造しており、その製品は産業用機器からインバーター応用家電、自動車(xEV)や電鉄などの輸送機器、太陽光や風力発電等の新エネルギーなど、電力を使うあらゆる分野で使用され、省エネ・省力化・省資源等、環境に対する影響を低減する重要な役割を果たしています。当社は三菱電機グループの一員として「環境ビジョン 2050」及び「環境計画 2025」を共有し、カーボンニュートラル実現に向けて CO2 排出削減目標の前倒しに取り組み、持続可能な未来へ貢献できることに誇りを持ち事業活動を推進します。

しかし反面、パワー半導体製品の製造工程では、電力をはじめとするエネルギー資源を多量消費し、環境への影響をおよぼしています。このような認識を踏まえ、生産効率の向上や省エネに取り組み、かつ当社の環境マネジメントシステムの継続的な向上を目指します。

自然豊かな立地を良く認識し、澄んだ空気、きれいな水、緑豊かな自然環境を常に大切にし、後世に残すのは地域に対する私たちの任務です。ここに当社の環境方針を設定して事業活動に反映します。

1. 環境改善重点テーマとして以下の事項に取り組みます。

- 三菱電機「環境計画 2025」のカーボンニュートラル(CN)に向けた目標を共有し、生産活動の CO2 排出を管理し、「環境計画 2025」最終年度基準の達成に向けて計画的に削減します。そのために設備および建屋における電力の適切な利用、維持管理や更新による省電力化、グリーン電力の計画的購入などの施策を展開します。併せて、フロン等の温室効果ガスの適切な管理を行います。
- 生産性改善により生産の効率化や材料ロス削減を推進し、省エネルギー及び省資源化に貢献します。
- 廃棄物を適切に管理し、プラスチック廃棄物の分別・再資源化などにより高い有効利用率を維持し、法令に準拠した排出量管理強化を行い、サーキュラーエコノミー(CE)化を促進する施策を展開します。

2. 事業活動及び製品が環境に与える影響を把握し、汚染の予防に努め、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。

3. 環境関係法、条例及び当社が受け入れた協定等の要求事項を順守します。

4. 関係官庁、地域住民、取引先と積極的なコミュニケーションを図り、環境事故の発生防止に努めます。

5. 「湿地保全」「特定外来種の駆除」などの地域の環境活動への参画を通して環境マインドを醸成し、ネイチャーポジティブ(NP)への貢献に対する共感を広めるため、社員やその家族、地域社会と共に社会貢献活動に参加する機会を設けます。

6. 環境方針は、環境教育や広報活動などにより全従業員に周知徹底します。

*この環境方針は、利害関係者も含めてホームページ上で広く一般に公開します。

*本社・福岡工場については、三菱電機株式会社パワーデバイス製作所の環境方針に基づき活動します。

2025年 4月 1日 市橋 素海

環境経営者：メルコパワーデバイス株式会社 代表取締役社長